



名護高校だより

2018年 12 月 4 日

第 1 3 号

校長 大城 健

県教育委員会「進学重点拠点校事業」授業実践！

新学習指導要領において、生徒達に育成すべき資質能力として「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力」の三つの柱が掲げられています。生徒達はその力を身に付けるために、今学校には「主体的、対話的、深い学び」を目指す授業が求められています。今年度県教育委員会は、高校の先生方の授業実践力の向上を目指して各地区に進学重点拠点校を設け、授業改善の取り組みを始めました。北部地区においては本校が拠点校に指定され、英数国理社(地歴・公民)の先生が、教育庁、教育センター



洲鎌先生 数学授業

科子先生 英語授業の主事の先生方の助言を得ながら授業実践に取り組んでいます。10月下旬から11月にかけて研究授業が行われ、それぞれの教科の先生方で授業についての研究会も行いました。担当の先生にはグループ学習、ペア学習、意見発表などアクティブラーニングの授業や電子黒板を活用した授業など頑張ってくださいました。生徒達も積極的に授業に参加し(討議や発表など)今後につながる授業実践となりました。研究授業を担当して頂いたのは5名の先生です。(英語)ヴェッセルズ科子先生、(数学)洲鎌啓祐先生、(国語)宮城剛先生、(理科:生物)玉城小枝子先生、(地歴:世界史)新里豪先生、ありがとうございました。

修学旅行実施！フロンティア科「カナダ研修」

11/15～20、フロンティア科56名がカナダ研修(バンクーバー近郊)に赴きました。世界大学ランキング上位のブリティッシュコロンビア大学(UBC)訪問、現地高校生(ケイトン・ハイ・セカンドリースクール)との交流、1人1家庭のホームステイなど充実した内容で、研修を通して生徒達は国際社会に対する視野の広がりを各自が実感し、一回り大きくなったように思います。この貴重な経験をこれからの進路選択に活かしてもらいたいと思います。



ブリティッシュコロンビア大学

修学旅行実施！普通科「東京研修」(→次年度から「台湾」)



国会議事堂前にて

普通科の修学旅行は希望制で、今年は11/7～11/10、26名の生徒が参加しました。国会議事堂、浅草など主な観光地を巡り、風土・文化・産業などに触れることで、見聞を広めるよい機会となりました。生徒達は団体行動を通して周囲との和を培い、友情を深めることで、大きく成長しました。次年度は、今の高1より大学入試制度が大きく変わるということもあり、普通科も海外修学旅行を実施することとしました。場所は経済成長著しい台北(タイペイ)。今やアジアを代表する大都会です。これからの大学入試は高校時代の体験、思考が重要視されます。特に高校時代の海外体験は、急速にグローバル化が進む中で、生徒の将来(キャリア学習)においても貴重です。次年度は100名以上の参加を期待しています。1年生の皆さん、保護者の皆様、検討をよろしくお願いします。※申込締切12/21(金)→HR担任

春高バレー県予選、男子バレー部健闘3位！



第71回全日本高校選手権(春高バレー)県予選、ベスト4に勝ち上がった男子バレーは、11/23(金)豊見城市体育館において九州覇者西原高校に挑みましたが、残念ながら力一歩及ばず3位で幕を閉じました。しかし今大会は今後につながるすばらしいものでした。最後の大会まで残った唯一の3年生松野功之介君の奮闘も見事でした。

三高女の大先輩来校！「沖縄戦体験」を綴った本を寄贈！

11/14(水)本校の前身県立第三高等女学校卒業生の**大城信子さん**と**上原米子さん**が那覇からバスに乗って本校を訪ね、三高女の先輩方が描いた絵と文(英訳も掲載)で綴った『**沖縄県立第三高等女学校の沖縄戦**』を寄贈して下さいました。お二人は今も平和ガイドとして活動されています。先輩方のつらい体験、戦争の悲惨さがひしひしと伝わってくる本です。その思いを受け止め、今をしっかりと生きよう！図書館に40部ほどあります。ぜひ一読を！本の表紙(三高女正門・生徒)→

